

令和5年度厚生労働行政推進調査事業費補助金（肝炎等克服政策研究事業）
「多様な病態に対応可能な肝疾患のトータルケアに資する人材育成及びその活動の質の向上等に関する研究」 分担研究報告書

山梨県の肝炎医療コーディネーター養成の現状とスキルアップに向けた検討

研究分担者：佐藤光明
国立大学法人山梨大学 消化器内科 特任講師（肝疾患センター 副センター長）

研究要旨：【背景】山梨県では全国に先駆けて2009年から肝炎医療コーディネーター（肝Co）の養成が始まり2018年度には全国で養成されている。しかし肝Coの各都道府県で養成方法、活動については統一されていない。山梨県におけるこれまでの取り組みを振り返り、今後の課題を検討した。【方法】1) 2009年以降の肝Co養成講座の開催方法、養成者数の推移、所属について検討した。2) 肝Co取得者を対象としたスキルアップ研修会の開催方法について検討した。【結果】山梨県では8つの養成講座を受講し、試験に合格したのち肝Coに認定される。2019年までは対面開催であったが、2020年以降はコロナ禍のため講座はWEB、試験のみ現地開催となった。肝Co認定者数は2019年までは平均37.6人/年であったが、WEB受講となった2020年以降は89.8人/年に増加した。肝Coの所属は、大学病院、甲府市で半数を超え、遠方の医療圏ほど少なかった。山梨県では2011年から肝Co取得者の研修会としてスキルアップ講座を開催しているが、2019年までは対面での開催、2020-2022年はコロナ禍のためWEB開催、2023年は4年ぶりに対面開催となった。参加は任意であり、2023年まで計499人が参加した（重複あり）。2019年までの対面開催では36人/年、WEB開催では57人/年であった。【結語】WEBを活用した肝Co養成、スキルアップは有効であった。最新知識のアップデートのためには山梨県でも認定期間の設定、更新制度が必要と考えられる。また肝Coの活動支援のためにネットワークの構築も急務である。

A. 研究目的

山梨県では2009年から肝疾患患者・家族への相談・支援を行う肝疾患コーディネーターの養成が始まった。その後各地で肝炎医療コーディネーターとして養成されるようになり、全47都道府県に広がった。しかし各都道府県での養成方法、活動内容、更新制度やスキルアップの研修会などは統一されていない。そこで山梨県におけるこれまでの取り組みと問題点を評価し、今後の養成や活動支援の改善に繋げることを目的とした。

B. 研究方法

1) 2009年以降の肝Co養成講座の開催方

法、養成者数について甲府市、大学病院、二次医療圏に分けて検討した。

2) 肝Co取得者を対象としたスキルアップ研修会の開催方法、受講者について集計し課題について検討した。

（倫理面への配慮）今回の検討は肝Coの人数、職種を検討したものであり、個人情報には取り扱っていない。

C. 研究結果

1) 山梨県では8つの養成講座を受講し、試験に合格したのち肝Coに認定される。受講対象者は、医師・看護師・保健師・薬剤師・栄養士・臨床検査技師・理学療法士・臨床工学技士・MSW・事務職員・クレーン及び民

間企業で健康管理に携わる社会保険労務士・衛生管理者・学生等の他、山梨大学医学部附属病院肝疾患センターが認めた者である。

2019年までは対面開催であったが、2020年以降はコロナ禍のため講座はWEB、試験のみ現地開催となった。

肝炎医療コーディネーター（肝Co）の養成研修会

山梨県では平成21年から『肝疾患コーディネーター』として養成がスタートした。

一定の講義を受講し、認定試験に合格した者に山梨大学より修了証と県から認定証を交付。

令和5年度肝疾患コーディネーター養成講習会 (web)

受講料(山梨県負担) 8,500円(22日(月)～29日(日)) (他)

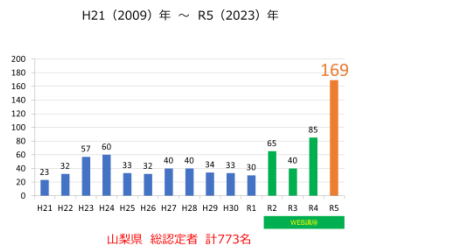
申込期間 2024年9月11日(日)～10月31日(日)

講義名	講師
講義① 肝臓の解剖学	山梨大学医学部附属病院消化器科 飯田博
講義② 慢性肝炎(慢性HBsAg血症/慢性肝臓病)	山梨大学医学部附属病院 藤本 博
講義③ 肝臓と自己免疫性肝臓病	山梨大学医学部附属病院 佐藤 博
講義④ 肝臓の病理学	山梨大学医学部附属病院 佐藤 博
講義⑤ 肝臓の病理学	山梨大学医学部附属病院 佐藤 博
講義⑥ 肝臓と免疫学	山梨大学医学部附属病院 佐藤 博
講義⑦ 肝臓と免疫学	山梨大学医学部附属病院 佐藤 博
講義⑧ 肝臓と免疫学	山梨大学医学部附属病院 佐藤 博
講義⑨ 肝臓と免疫学	山梨大学医学部附属病院 佐藤 博
講義⑩ 肝臓と免疫学	山梨大学医学部附属病院 佐藤 博

2009年～2019年まで現地開催
2020年～ WEB講義

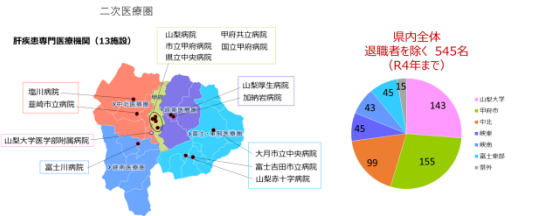
2009年～2022年まで計773名の肝Coが認定された。2021年までで人口1万人当たりの認定者数は6.2人(全国3位)となった。肝Co認定者数は2019年までは平均37.6人/年であったが、WEB受講となった2020年以降は89.8人/年に増加した。

肝疾患コーディネーター 認定者数推移



大学病院、県庁所在地の甲府市、他の二次医療圏で分けると、大学病院、甲府市で半数を超え、遠方の医療圏ほど少なかった。

肝疾患コーディネーターの所属地域



2) 山梨県では2011年から肝Co取得者の研修会としてスキルアップ講座を開催している(参加は任意)。

肝疾患コーディネーター ネットワーク集会・スキルアップ講座

肝疾患コーディネーターを対象に最新の肝臓病診療に関する講演や職種が違ってもコーディネーターが交流し情報交換する機会を設け、肝疾患コーディネーターとしてのスキルアップを目的とした研修会を開催。

2011年(平成23年)11月にネットワーク集会を創設、以後年1回開催



2019年までは対面での開催、2020-2022年はコロナ禍のためWEB開催、2023年は4年ぶりに対面開催となった。2023年まで計499人が参加した(重複あり)。2019年までの対面開催では36人/年、WEB開催では57人/年であった。

スキルアップの習得状況



2023年は多職種の方から取り組み事例を紹介していただいた。

2023年 肝Co研修会 スキルアップ講座

2023肝疾患コーディネーター研修会
肝疾患コーディネータースキルアップ講座

日程: 2023年10月21日(土) 14:00～16:00
場所: 山梨大学医学部附属病院ネットワークラボ(ネットワークホール)

申込期間: 2023年10月22日(日)～10月27日(金) 17:00迄

申込料: 無料

対象: 山梨県肝疾患コーディネーター
申込方法: メール(申込書と研修会参加費を添付してください。)
申込先: 山梨大学医学部附属病院 肝疾患センター
申込先メールアドレス: hepatology@yamanashi.ac.jp

- 肝疾患コーディネーターに関するQ&Aの上映
- 肝疾患の最新情報
- 肝疾患コーディネーターの現状
- 肝疾患コーディネーター活動事例紹介
- 肝疾患コーディネーター活動事例紹介
- 肝疾患コーディネーター活動事例紹介

肝疾患コーディネーター活動事例紹介
各5分発表+2分討論

- 加納病院 白井彰子(検査技師)
- 病院医療センター-市川三彌病院 室川由子(医士)
- 三井クリニック 内田隆夫(臨床工学士)
- 山梨厚生病院 吉原良夫(検査技師)
- 山梨大学医学部附属病院 牧野祐介(薬剤師)
- 特メディアセオ 久保和博(薬剤師会社社員)

D. 考察

1) 山梨県の肝Co養成講座は、疾患概念から治療、看護、公的制度、行政など多岐にわたる。対面開催の時は平日夕方8時の講座を4日にわたり受講する必要があり、受講者が伸び悩み、遠方から受講者も増えなかった。WEB開催になり時間を気にせず繰り返し受講できるようになり受講者は増加した。2023年は試験時間の開始時間を遅くし、遠方からの受講者も増える要因となっ

た。地域による偏在の解消のために WEB 講座+現地での認定試験の形式が適していると考えられる。

2) 肝 Co 研修会、スキルアップ講座は、多職種の方の交流を深めるためにもなるべく対面で行いたいと考えているが、参加は任意であり、参加者は肝 Co 取得者の約半数と推定され、開催方法、内容も検討の余地があると考えられる。

3) 問題点としては、肝 Co の認定期間や更新制度がなく研修会も任意のため、新しい治療や公的制度などの情報をアップデートする機会がなく、肝 Co としての活動から遠ざかることが懸念される。また、肝 Co を取得したものの周囲に肝 Co がおらず活動ができていないことの不安が聞かれるため、同じ職種の肝 Co の連携ができるようネットワークの構築が必要と考える。山梨県では LINE 公式アカウントを作成し活用していく予定である。

E. 結論

山梨県では肝 Co は認知され受講者も増加しているが、さらなる普及、スキルアップのためには、認定期間の設定、更新制度が必要と考えられる。各職種の強みを生かすために、病院、地域を超えた肝 Co のつながり、情報共有の場が必要である。地域の特性を生かした取り組みを検討し進めていきたい。

F. 政策提言および実務活動

<政策提言>

なし

<研究活動に関連した実務活動>

山梨県の肝疾患診療連携拠点病院である山梨大学医学部附属病院肝疾患センター副センター長として、全国の肝疾患診療連携拠点病院連絡協議会、山梨県肝炎対策協議会、山梨県地域両立支援推進チーム等で肝炎撲滅のために活動。

G. 研究発表

1. 発表論文

なし

2. 学会発表

なし

3. その他

啓発資料

なし

啓発活動

1. 令和5年度肝炎医療コーディネーター養成講座 WEB講義+認定試験(令和5年10月5日)

2. 令和5年度肝炎医療コーディネーター研修会

令和5年10月21日 主催：日本肝臓学会

3. 令和5年度 山梨県肝疾患拠点病院 医療従事者研修会

令和6年3月7日 主催：山梨大学医学部附属病院肝疾患センター

H. 知的財産権の出願・登録状況

1. 特許取得

なし

2. 実用新案登録

なし

3. その他

なし